

木工キーホルダー



現在世界では、森林破壊が大きな問題となっています。日本においても廃材をどう有効利用していくかということが課題になっています。昔は、木材の持つ性質や特徴をうまく住居や道具として利用する文化がありましたが、今ではその伝統も薄れてきています。木材の有効利用を考えていききっかけとするとともに、木の持つ魅力を生かして、素敵な逸品を作ってみませんか。

活動のねらい・期待される効果

木を生活の中に取り入れていた日本人の伝統にふれたり、木のもつ味わいを感じ取ることができます。また、木材をどのように有効利用できるかということから環境問題を考える機会にもなります。

一斉実施可能人数	100名	活動季節・条件	通年
所要時間	1時間半～2時間	実施場所	研修室等
主な対象	小学生～		
指導について	作品製作は自主活動です。 職員が団体の担当者に内容や手順、実施上の留意事項等を説明します。		

活動の概略

- ①ベースとなる木の上部分にきりで穴をあける。
- ②木のパーツに木工ボンドを付けて好きな位置に付ける。
- ③絵具やマジックで色塗りする。
- ④穴をあけた部分にキーホルダーのパーツを通す。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

・カッター用敷きシート、きり、木の板、ラジオペンチ、水彩画筆、水入れ、筆ふき用雑巾、新聞紙、ゴミ袋

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・油性色マジック(小学生低学年以下)
- ・アクリル絵の具(売店でも購入できます)

売店で購入する物

・木工キーホルダーセット 200円(木の輪切り・キーホルダー金具・木のパーツ・目玉・木工ボンド)

売店で購入できる物

・アクリル絵の具 50円(6色セット1人分)
※詳細については、売店にご相談ください。

当日の動き

- ①打合せ 研修場所、用具、実施上の留意事項等の確認をし、作り方の説明をします。打合せ後売店で材料の購入手続きをしてください。
- ②用具の受け取り 打合せした用具を受け取り、必要なものを売店で購入してください。
- ③事前説明 自主活動ですので、職員の直接指導はありません。
- ④活動(展開) 決められた研修室などで活動します。
- ⑤ふりかえり できあがった作品をながめながら活動をふりかえります。
- ⑥用具の片づけ 活動場所の清掃、ゴミの処理、貸し出し用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

- ・床、机などを傷つけたり、汚さないように配慮してください。
- ・活動終了後は、使った場所の清掃を行い、ゴミは貸し出し用具と一緒に指示された場所へ持ってきてください。
※団体の方が持ってこられたものから出たゴミについては、お持ち帰りください。

備考

・他のプログラムと組み合わせたり、プログラムの組み立てによって「環境学習」の1コマとして扱うことも可能です。(事前にご相談ください)
(例)「間伐体験(なぜ木を切るのか?)」→「間伐材を使って作品を作る(どのようなものが作れるか?)」→「活動をふりかえる」